

ネクストリーダー

NEXT LEADER

養成塾



令和7年度 宮城県ネクストリーダー養成塾 実施報告書

日程：令和7年8月1日(金)～3日(日)

主催：宮城県環境生活部共同参画社会推進課

後援：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県商工会議所連合会、
宮城県PTA連合会、仙台市PTA協議会、青少年のための宮城県民会議、
河北新報社



○ ネクストリーダー養成塾について

「ネクストリーダー養成塾」は、様々な分野で活躍されている方々の講話、同世代の仲間たちとのワークショップや意見発表を通して、将来の夢や目標について考えを深める研修です。

今年度は、これからの宮城を支える次代のリーダーを目指して、「何に」ではなく「どんな自分に」なりたいかを考えることを目的に実施しました。

○ 実施概要

- 日 程：令和7年8月1日(金)～3日(日)
- 会 場：宮城県庁・東北自治総合研修センター
- 参 加 者：宮城県内の中学1年生～3年生 30名

○ 研修スタッフ

教員志望の大学生たちを中心としたサポーターと、様々なワークショップを行いました。

スタッフ	トータルコーディネーター 成瀬 啓 宮城教育大学教職大学院 特任教授		全体運営 加賀谷勝浩 名鉄観光サービス(株)	撮影等 伊藤 俊一 プランニング開
	小池 いちか		高橋 晶羽	藤原 優作
サポーター	小倉 颯真		千田 努	山美 希弥

1
目
次
8/1

今の自分をみつめよう

■開講式・知事講話

開講式は宮城県庁で実施しました。開講式が始まる前に、目標達成に必要な要素を見える化するワークショップを行い、「今の自分」と向き合いました。そして、知事による講話、記念写真撮影の後、会場となる東北自治総合研修センターへバスで向かいました。



■オリエンテーション・ワークショップ

スタッフ紹介などのオリエンテーションを終えた後、3日間をともにする仲間たちとワークショップを行いました。「p4c※」を用いた対話を通して、お互いの関係を深める時間となりました。

【参照】P4：p4c「philosophy for children」について



2
目
次
8/2

夢を探ろう（先輩から学ぼう）

■宮城県にゆかりのある講師たちによる講話

宮城県にゆかりのある3名の講師にご登壇いただきました。講師の方々の生い立ちや成功体験、失敗体験、大切にしていることなどを教えていただき、参加者それぞれが学んだ内容をワークシートにまとめました。

【参照】P3：宮城県にゆかりのある講師たちによる講話



■ワークショップ

講話の後にグループで p4c を用いた対話を行い、お互いの意見を聴くことで、考えを深め、みんなの意見を模造紙にまとめました。この流れを繰り返すことで、内容が一層充実し、広がりのあるものに進化していきました。



※KJ 法：付箋などに意見・アイデアを書き、グループ化していく手法



3
目
次
8/3

夢に向かって（はじめの一步を踏み出そう）

■グループ発表

この研修で学んだことをみんなの前で発表しました。それぞれのグループの個性が出ており、将来の夢に向かっての「はじめの一步」に相応しい素晴らしい発表でした。



■閉講式

閉講式では、代表者2名へ修了証書が授与され、代表者は3日間の感想などを述べました。また、各グループのサポーターから一人ひとりへ修了証書が授与されました。参加者の達成感や自信に満ちた表情が印象的でした。



宮城県にゆかりのある個性豊かな講師3名をお迎えし、それぞれの経験や立場からリーダーになるためのヒントを教えてくださいました。様々な分野で活躍する3名の講師の講話の内容から、たくさんの学びを得ることができ、とても有意義な時間となりました。



千葉 大貴氏

有限会社マイティー千葉重 代表取締役

仙台市太白区秋保町を中心にまちづくりに取り組む、「有限会社マイティー千葉重」の千葉大貴社長。海外でビジネスをしていたものの、実家の商店の窮地をきっかけに帰郷し、震災での経験を経て、現在はまちづくりに深くかかわる仕事をしています。「これからは急降下の時代、考え方を変えることが大切。しかし絶望はしないでいい」「課題や問題の解決はチャンスである」など、リーダーとしてこれからの時代を生きていく上で道標となるような言葉を送ってくれました。



松橋 穂波氏

株式会社 epi&company 代表取締役

モデルの育成・キャスティングからマーケティング、ファッションショーまで幅広く手掛ける「株式会社 epi&company」の松橋穂波社長。経営者としての10年の経験と知識を活かして、34歳にして「モデルになる」という夢を叶え、パリコレにも出演しました。今は夢がなくても、いつかチャレンジする機会が訪れたときのために、「勉強することが大切」という言葉は、松橋社長が話すと現実的であり、とてもポジティブに感じました。



長野 雅樹氏

株式会社リンクロヴァ 代表取締役
YouTuber「ながの社長」

建設会社の社長であり、YouTuber「ながの社長」としても活躍する長野雅樹社長。新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに動画配信を開始し、最初は建設業に関することを話題にしていたが、それほど再生回数は伸びず、「社員にいじられる社長」に転身しました。そして、2022年6月には単月で再生回数1億5千万回を達成しました。「失敗は存在しない」や「ゼロからイチを楽しめ!」という言葉は、今を楽しむ長野社長ならではの言葉だと感じました。

○ p4c「philosophy for children」について

研修では、話し合いの手法として p4c を活用しました。1 日目はコミュニティボールを作成し、自己紹介などで親睦を深めました。2 日目は、講話後に参加者それぞれが感じたことを共有することで、相互理解や新しいアイデアの発見につながりました。

4つのルール

- 「ボールを持った人だけが話せる」
- 「まだ話していない人にボールを渡す」
- 「話せないときはパスができる」
- 「相手を傷つけることは言わない」

コミュニティボール

p4c は、毛糸で作ったコミュニティボールを使います。

- ・一緒にボールを作ることで打ち解けた雰囲気になります。
- ・作りながら自己紹介をすることでアイスブレイクになります。
- ・毛糸のボールを持つことで気持ちを和らげることができます。

対話

- ①みんなで話すテーマを決めます。ルールに則って、最初の人コミュニティボールを持ちながら、自分の気持ちや考えを話します。
- ②話したいという人にボールを渡し、受け取った人が話を始めます。



○ グループワークの進め方



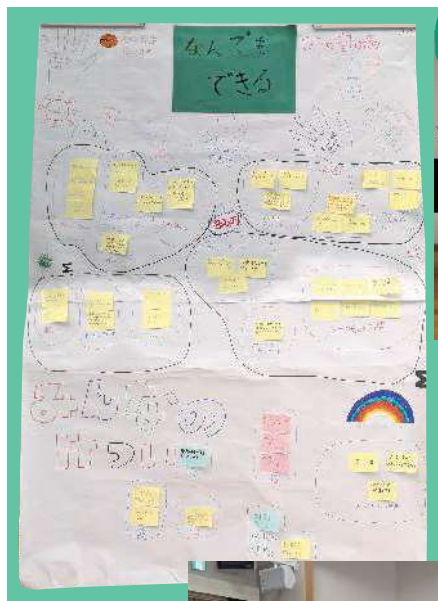
グループから全体に

発表

まとめた内容を発表

グループごとに3日間の活動の成果を発表しました。

各グループの成果



A
グループ



B
グループ



C
グループ



D
グループ



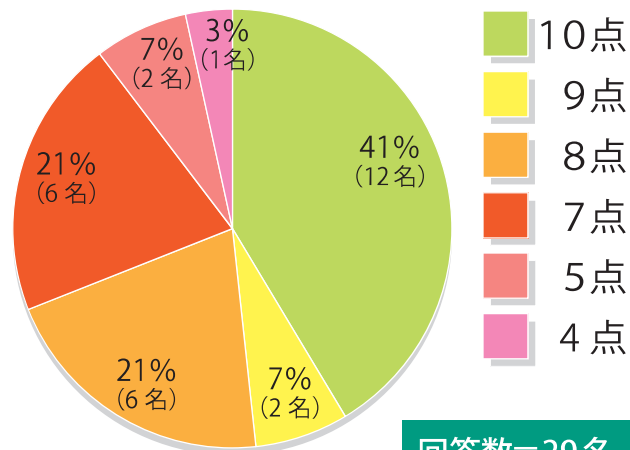
E
グループ



● 研修全体の満足度

プログラムの満足度に関しては、1点～10点までの10段階評価で、平均8.34という結果でした。

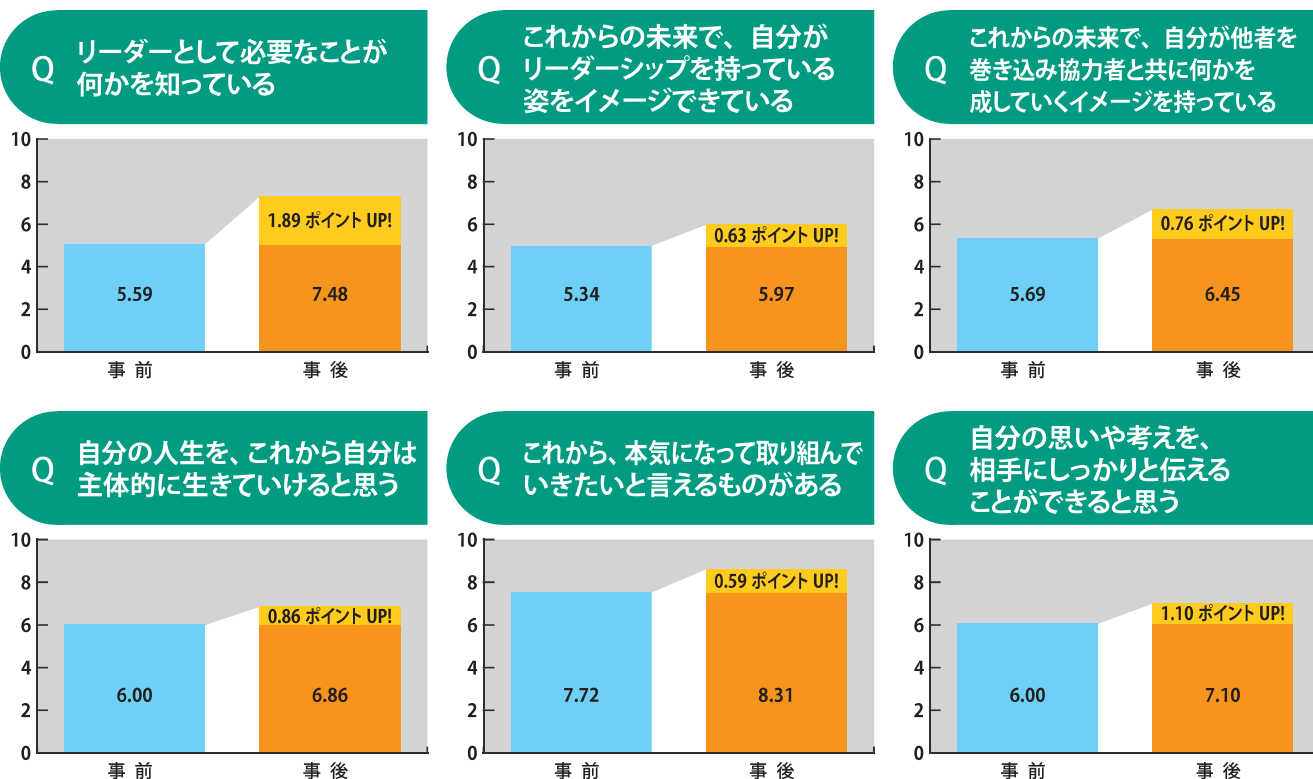
参加者にとって、満足度が高く、充実した研修になったことが伺えます。



● 参加者の意識の変化

参加者に事前・事後アンケートを実施し、意識の変化を調査しました。

下記グラフから、特にリーダーのイメージがより明確になり、リーダーとして活躍していく自信がついたことが伺えます。



● 参加者の声

3日間を振り返って社長は部下を引っ張っていく存在だから松橋さんのような「社長が変われば会社は変わる」という言葉を意識し、これから生徒会長にも立候補したいと思っているので、誰もやったことがないことをモットーに頑張りたい。
最後に、他の中学校にも友達ができただけで、今回のコミュニケーション能力を後輩や新しい友達に繋げられたらなと思いました。

こういった研修会に参加するのは初めてで初めはどうか不安もありましたが、この研修を通してたくさんの学びや楽しさがあり、とても充実した研修になったと思います。

初めは上手く喋れるのかとか友達ができるのかとか不安が多かったけど、どんどんやっていくうちに楽しくて、いい経験になったと思います。

今年で2回目の参加になるけど、毎年とても楽しいことばかりです。新しい友達ができたり、新しい発見があったりして、とても良い経験ができました。特に去年はなかった交友タイムが印象に残っています。来年も参加するつもりなので、ぜひ来年も交友タイムを作ってください!

2泊3日の研修を今まで経験したことがなかったので、コミュニケーションをとれるのか…自分の意見を整理して話すことができるのか…不安でしたがネクストリーダーの仲間達やサポーターの方々、スタッフの方々に支えていただいたおかげで、3日間充実した研修になりました。リーダーにとって大事なことについて深く考えることができました。



令和 8 年度も宮城県ネクストリーダー養成塾の開催を予定しております。是非ご参加ください。



問い合わせ先

宮城県環境生活部共同参画社会推進課

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町 3-8-1

TEL : 022-211-2577 FAX : 022-211-2392

MAIL : seisyo9@pref.miyagi.lg.jp

発行：令和 7 年 11 月